

MEDIA RELEASE

For immediate release

CloudHQ と ESR のコスモスクエアデータセンターOS1 が LEED ゴールド認証を取得

エネルギー・環境設計のリーダーシップに対する国際的評価

東京、2025 年 10 月 8 日 – CloudHQ と ESR は本日、両社のジョイントベンチャーにとって日本で初となるハイパースケールデータセンター「コスモスクエアデータセンターOS1」（以下「OS1」）が、米国グリーンビルディング協会（USGBC）が運営する国際的な建物環境性能評価制度「LEED v4 BD+C: Data Centers」においてゴールド認証を取得したことを発表しました。

今回の認証は、ESR が設計・建設し、CloudHQ が運営する OS1 の、設計・建設・運用におけるエネルギー効率と環境に対する包括的な配慮が評価されたもので、OS1 は、ゴールドの認定を受けた日本でも限られたトップクラスのデータセンター施設のひとつに数えられます。この成果は、ESR が、クラウドコンピューティングや人工知能といった高成長分野向けに業界をリードするデータセンターソリューションを開発する一方で、厳格な ESG（環境・社会・ガバナンス）の国際基準を重視していることを裏付けるものです。

OS1 は、大阪市住之江区に位置し、ESR と CloudHQ が共同で開発・運営する総額 20 億米ドル規模のマルチフェーズ型データセンターキャンパス内にあります。同キャンパスは、3 フェーズの開発を通じて合計 120 メガワットの IT 負荷を提供する予定です。

ESR 代表取締役 ESR 共同創設者・共同 CEO スチュアート・ギブソンのコメント：

「持続可能性は当社の事業戦略において不可欠な要素です。OS1 が今回 LEED ゴールド認証を取得したことは、当社のデータセンター開発における環境負荷の最小化と持続可能性への取り組みが認められた証です。ESR は、企業理念と ESG 2030 ロードマップに沿った持続可能なインフラの構築に継続的に取り組んでおり、今回の認証はその努力を象徴する節目となりました。今後も、最先端のテクノロジーとイノベーションを活用し、社会全体や地域のコミュニティに貢献する環境配慮型のデジタルインフラの開発を進めていきます。」

CloudHQ エグゼクティブ・バイス・プレジデント兼マネージングディレクター ジョンソン・タンのコメント：

「CloudHQ では、持続可能性をデータセンターの開発・運用のあらゆる段階に落とし込んでいます。今回の LEED ゴールド認証は、ESR との強固なパートナーシップを体現し、世界最大級のクラウド・AI プロバイダーの性能要求を満たすだけでなく、最高水準の国際環境基準にも適合するハイパースケール施設を提供するという、私たちの共通のビジョンを示すものです。OS1 が稼働を開始するにあたり、効率的で拡張性が高く、将来を見据えたインフラを通じて、日本のデジタル経済に貢献できることを誇りに思います。」

LEED ゴールド認証取得で評価されたポイント

LEED 認証では、エネルギー効率、水資源管理、資材の最適化、室内環境など多岐にわたる項目で環境性能が評価されます。OS1 のゴールド認証取得に際して、特に評価の高かった主なポイントは以下の通りです。

エネルギー効率：エネルギー消費を最小限に抑えるための、高効率な空調・冷却設備の導入、高度なエネルギーモニタリングシステムの採用、再生可能エネルギーの活用。

水資源管理：冷却水の高度な処理と再循環、雨水の浄化・再利用、高効率な設備機器の導入、包括的な計測による効率的な水資源設計を採用。このような節水対策は、LEED（認証制度）の評価基準における重要な要素。

高度なコミッショニング：設計・建設段階から第三者の専門家を交え、すべての建築システムが計画通りに最適な性能を発揮するよう、厳格なコミッショニングを実施。空調設備や電力システムの詳細な検証と最適化を行い、長期的なエネルギー効率と信頼性を確保。

ESR について

ESR は、デジタル経済とサプライチェーンを支えるエネルギーインフラに特化した、アジア太平洋地域最大の実物資産のアセットオーナー兼アセットマネージャーです。当社は、日本、中国、韓国、インド、東南アジア諸国、オーストラリア、ニュージーランド、ヨーロッパにおいて、時代の変化を先取りした最先端の不動産市場を提供しています。物流不動産やデータセンターなどに投資するファンドのマネジメントと開発の完全一体型プラットフォームを通じて、投資家の皆様のグローバルなポートフォリオに価値と成長機会を創出します。また、「持続可能な未来のための空間と投資のソリューション」というパーパスのもと、お客様、株主、地域社会などすべてのステークホルダーに対して長期的な利益の成長を目指しています。詳細は www.esr.com をご覧ください。

CloudHQ について

CloudHQ は、業界のパイオニアであるホセイン・ファター主導のもと、世界で最も急成長しているデータセンター開発企業のひとつです。ファターは、世界最大級のテクノロジー企業向けにオーダーメイドのデータセンターを開発することを唯一の目的として CloudHQ を設立しました。CloudHQ 創業前は、上場 REIT Dupont Fabros Technology を共同で創業し、CEO を務めました。同社は 2016 年に 78 億米ドルで Digital Realty に売却されています。CloudHQ は、米国・EMEA（欧州・中東・アフリカ）・APAC（アジア太平洋）において、合計 1,100 メガワット規模の 12 件のハイパースケールデータセンターを開発済みまたは開発中であり、今後も 5 ギガワット超の拡張余力をもって世界的な成長を続ける見通しです。2016 年の創業以来、同社は 100 億米ドル超の建設プロジェクトを完了し、世界各地で 250 人以上のデータセンター専門家を擁する企業へと成長しました。詳細については www.cloudhq.com をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

ESR 株式会社 広報担当:須江絵理奈

■Tel. (代表) 03-4578-7121/ (携帯) 070-3339-9448 ■Email. jpn_pr@esr.com

ESR 広報代理 (CDR)

ESRAsia@cdrconsultancy.com

CloudHQ

Chris Warnke, Vice President, Site Selection & Acquisitions

cwarnke@cloudhq.com
